

東京都障害者総合スポーツセンター 令和4年度 事業のご案内

＜体育施設＞ プール・体育館・卓球室(5台)・STT室(2台)
トレーニング室・洋弓場(70m)
多目的室・運動場・庭球場(3面)
＜文化施設＞ 集会室・研修室・印刷室
＜その他＞ 宿泊施設・食堂

※体育施設には専門
スタッフがいて皆
さまの活動をサポ
ートします！



スマートフォンのカメラ
をかざすとホームページ
の各種案内ページがご覧
頂けます。

☆障害者スポーツセンターの特長☆

障害の種類・程度や年齢層に応じて、『リハビリテーションから健康の維持増進』『楽しむスポーツから競技スポーツまで』様々な利用目的に合わせ、利用者ニーズに対応します。
『安心・安全』にスポーツに取り組み、継続して実施していく事が出来るように健康スポーツ相談や各種教室・大会・講習会等の事業を実施しています。
詳細についてはスポーツ施設にいる専門スタッフや受付窓口でお気軽にお尋ね下さい。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、変更する場合があります。

新規登録相談

＜スポーツセンターを利用する方の登録(利用証の取得)及び利用についてサポートします。＞
※新型コロナウイルス感染症の状況により利用登録について、事前予約制の場合がございますのでご了承下さい。

拡のマークがついているものは、今年度内容等を拡充した事業になります。

事業名	対 象	定 員	場 所	実 施 日	時 間	内 容
新規登録サービス	障害児者 介護者	なし	受付	随時	随時	利用登録に際してこれから利用を始めるための利用登録証の発行時に、スポーツセンターの施設利用方法、教室、相談事業の説明、看護師とのインテーク等を行います。

健康スポーツ相談



【健康スポーツ相談の申込みについて】

相談対象者ー 各種相談を希望される方は、センター利用証が必要となります。利用証をお持ちでない方は、障害者手帳をご持参のうえ、利用証の発行手続きを行って下さい。
各種相談は、事前に予約が必要です。希望される方は、受付または電話でお問い合わせ

拡のマークがついているものは、今年度内容等を拡充した事業になります。

スポーツ医事相談

＜初めて運動する方や医学的にまだまだ不安がある方に対して医師や理学療法士、管理栄養士が相談に応じます。＞

相談項目	対 象	定 員	場 所	実 施 日	時 間	内 容
医師による スポーツ医事相談	障害児者 介護者	各3組 (予約制)	研修室	毎月3回	①13:30～ 14:00 ②14:00～ 14:30 ③14:30～ 15:00	専門の医師が、利用される方の主治医の運動許可内容をもとに、その方にあった運動内容と運動量、実施上の留意点などの医学的アドバイスをします。

相談項目	対 象	定 員	場 所	実 施 日	時 間	内 容
理学療法士による スポーツ相談	障害児者 介護者	各4組 (予約制)	多目的室	奇数月の第2土曜日	①10:00～ 10:30 ②10:30～ 11:00 ③11:00～ 11:30 ④11:30～ 12:00	主治医の運動許可内容や「医師によるスポーツ医事相談」等をもとに、安全で効果的な運動の具体的実施についてのアドバイスをします。
				偶数月の第3木曜日	①13:30～ 14:00 ②14:00～ 14:30 ③14:30～ 15:00 ④15:00～ 15:30	
管理栄養士による スポーツ栄養相談 【オンライン相談可能】	障害児者 介護者	各3名 (予約制)	研修室	第2木曜日	①10:00～ 10:30 ②10:30～ 11:00 ③11:00～ 11:30	健康な生活を送るためのバランス良い食事の取り方やスポーツを行っていく上での効果的な栄養摂取についてアドバイスをします。 オンラインでの相談も可能です。

※医師等の都合により、実施日・時間が変更になることがありますのでご了承ください。

運動相談

<初めて運動する方から運動を続けている方まで、スポーツスタッフが様々な運動について相談を行い、スポーツ活動を支援します。>

事業名	対 象	定 員	場 所	実 施 日	時 間	内 容
スタッフによる 運動相談 【オンライン相談可能】	障害児者 介護者	各日1名 (予約制)	各施設	毎月 月曜日、土曜日	14:00～ 15:00	初めてスポーツセンターをご利用になる方、運動やスポーツを実施する際の方法について、健康・体力の維持増進の方法に不安のある方にスポーツスタッフが相談・支援します。日頃のトレーニング内容の見直しや、スポーツセンターで実施できるスポーツ活動を一緒に実施します。また、個別の運動支援プログラムについても提供していきます。
アシストサービス (はじめての スポーツ施設体験)	障害児者 介護者	各日2名 (予約制)	各施設	4/10(日) 22(金) 30(土) 5/5(木・祝) 7(土) 20(金) 6/11(土) 17(金) 19(日) 7/9(土) 22(金) 26(火) 8/8(月) 14(日) 21(日) 9/3(土) 12(月) 22(木) 10/6(木) 16(日) 29(土) 11/3(木・祝) 14(月) 23(水・祝) 12/9(金) 11(日) 27(火) 1/6(金) 15(日) 19(木) 2/2(木) 6(月) 23(木・祝) 3/4(土) 11(土) 16(木)	①13:00～ 14:00 ②14:30～ 15:30	日常的な個人利用者の利便性の向上を図る為、新規登録者、初心者・初級者を対象に障害の種類や状況に応じスムーズかつ快適にご利用いただくため、障がい者スポーツ指導員等と連携して継続的なスポーツ活動に繋げるアシストサービスをします。

拡

スポーツ教室



【スポーツ教室の申込みについて】

- 参加資格 — ・参加する場合にはセンター利用証が必要となります。利用証をお持ちでない方は、障害者手帳をご持参のうえ、利用証の発行手続きを行って下さい。
- ・定員のある教室（申込制）は、事前に申込みが必要です。申込み多数で抽選となった場合、東京都在住・在勤・在学の方を優先とします。
- ・オンラインで実施の教室に関しては、センター利用証がなくても参加できます。詳細につきましては、申込書をご覧ください。

※ 表中の「障害者」は高校生以上、「障害児」は中学生以下を表しています。但し、小学生以下の場合は、保護者同伴でご参加下さい。

新のマークがついているものは、今年度からの新規事業になります。

拡のマークがついているものは、今年度内容等を拡充した事業になります。

指のマークがついているものは、指導者を目指す方を受入れます。（公財）日本パラスポーツ協会等の資格保有者が対象となります。ご希望の方は、事前にお問い合わせください。

ボのマークがついているものは、ボランティアを受入れます。ご希望の方は、事前にお問い合わせください。

スポーツ導入教室

<利用してから間もない方、何をしたいかわからない方が安心して参加できます。>

	事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	内容
指 ボ	チャレンジスポーツ 【共催：センタークラブ】 月曜クラブ BGクラブ ソフトクロスインドア 同好会	障害児者 介護者	各5名 (申込制)	運動場 ※雨天中止	グラウンド・ゴルフ 5/2(月) 10/3(月)	13:30～ 15:30	このセンターを中心に活動しているクラブに参加して仲間と一緒にスポーツを体験しましょう！
				運動場 ※雨天中止	ターゲットバードゴルフ 5/13(金) 11/18(金)		
				体育館	ソフトクロクロス 7/8(金) 12/2(金)		
ボ	にこにこ水中運動	障害児者 介護者	なし (当日参加)	プール	4月からの毎週月曜日 ※5/30 8/29 10/31 1/2 は除く	9:30～ 10:15	水の力を利用した体操のアクアビクスと浮き具を利用したヌードルビクス、またウォーキングの日には、水中を自由自在に歩行する等、プールで毎週楽しくエクササイズしましょう！
	ラジオ体操	障害児者 介護者	なし (当日参加)	全館	通常開館日	9:25～ 13:25～ 17:25～	みんなでレッツラジオ体操！準備を兼ねて、身体をほぐしましょう！
拡 ボ	リラックスタイム	障害児者 介護者	なし (当日参加)	多目的室	火曜日 6回 4/19 6/21 8/16 10/18 12/20 2/21	13:30～ 14:30	ピラティスにて自分の身体の状態に合わせて、呼吸法や姿勢を整えてみませんか。
	リラックスタイム ～オンライン～	障害児者 介護者	各10組 (申込制)	—	火曜日 6回 5/17 7/26 9/27 11/15 1/17 3/21(祝)	19:00～ 20:00	オンラインでの教室なので、出歩くことなくご自宅の安心した環境の中で、ゆったりとした音楽に合わせて、身体と心をリラックスさせましょう。
ボ	スポーツオリエンテーション教室 ～ラケットスポーツ編～	障害児者 介護者	各日2組 (申込制)	体育館 庭球場	8回 4/16(土) 5/24(火) 6/14(火) 8/29(月) 9/16(金) 11/22(火) 1/14(土) 3/13(月)	① 9:30～ 10:20 ② 10:40～ 11:30	卓球（STT）、テニス（ブラインドテニス）、バドミントン等のラケットスポーツにスポットを当てたスポーツ体験教室です。ヒッティングパートナー（介護者）への支援方法もお伝えします。
ボ	スポーツオリエンテーション教室 ～屋外スポーツ編～	障害児者 介護者	各日2組 (申込制)	運動場 ※雨天中止	8回 4/28(木) 5/7(土) 7/21(木) 9/13(火) 10/21(金) 12/12(月) 2/25(土) 3/16(木)	① 9:30～ 10:20 ② 10:40～ 11:30	グラウンド・ゴルフやノルディックウォーキング等の屋外で一人でもお仲間でも気軽にできるスポーツ体験教室です。介護者への支援方法もお伝えします。
新 ボ	スポーツオリエンテーション教室 ～プール編～	障害児者 介護者	各日2組 (申込制)	プール	8回 6/25(土) 7/15(金) 8/25(木) 10/25(火) 11/18(金) 12/24(土) 1/24(火) 2/3(金)	① 9:30～ 10:20 ② 10:40～ 11:30	水中活動や泳ぎにチャレンジできる体験教室です。これから教室参加していきたい方大歓迎です！介護者への支援方法もお伝えします。

入門教室

<スポーツに挑戦してみたいなあ~と思った時には、入門教室で体験してみましょう！>

	事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	内容
拡 指 ボ	はじめよう！ 卓球入門	障害児者 介護者	10組 (申込制)	卓球室	月曜日 全4回 6/6 6/13 6/20 6/27	17:30～ 19:00	これから卓球を始めたい方集まれ！ まずはラケットに当てることから始めて、ラリーができるまでを目指します！
			10組 (申込制)		日曜日 全4回 2/5 2/12 2/19 2/26	13:30～ 15:00	
指 ボ	はじめよう！ テニス入門	障害児者 (立位者) 介護者	10組 (申込制)	庭球場 ※雨天中止	木曜日 全4回 5/5(祝) 5/12 5/19 6/2	13:30～ 15:00	憧れのテニスコート。しっかりと基本から学んでラリーができるまでを目指します！ ※使用球：硬式テニスボール
指 ボ	はじめよう！ バドミントン入門	障害児者 介護者	10組 (申込制)	体育館	木曜日 全4回 12/1 12/8 12/15 12/22	17:30～ 19:00	バドミントンの基本を知りたい方集まれ！ まずはラケットに当てることから始めて、ラリーができるまでを目指します！ 協力：北区バドミントン協会
指 ボ	はじめよう！ ブラインドスポーツ 入門	視覚障害児者 介護者	10組 (申込制)	体育館	金曜日 全4回 10/14 10/21 10/28 11/11	17:30～ 19:00	これからスポーツを始めたい方集まれ！様々なブラインドスポーツに挑戦し、自分に合ったスポーツを見つけよう！
拡	はじめよう！ アーチェリー入門	身体障害者 (中学生以上)	5名 (申込制)	洋弓場	木曜日 全5回 7/21 7/28 8/4 8/11(祝) 8/18 8/25(バックアップ)	17:30～ 19:00	目標は、認定取得！全5回の教室で、安全やマナーを学び、確実に認定証を取得しましょう。 ※全5回中すべて参加できる方 ※目的・判定基準・ルールの理解できる方 協力：北区アーチェリー協会 ACアチャー(センタークラブ)
			5名 (申込制)		土曜日 全5回 11/26 12/3 12/10 12/17 12/24 1/7 (バックアップ)	13:30～ 15:00	
指 ボ	はじめよう！ 車いすテニス入門	肢体不自由児者 介護者	10組 (申込制)	庭球場 ※雨天中止	金曜日 全4回 7/1 7/8 7/15 7/22	17:30～ 19:00	競技用車いすに乗ってテニスにチャレンジしてみよう！！ 車いす操作から打ち方まで基本から学びましょう！
拡 指	はじめよう！ 水泳入門	障害児者 介護者	①10組 ②10組 (申込制)	プール	木曜日 全4回 6/23 6/30 7/7 7/14	13:30～ 15:00	①水泳の基礎をしっかりと学んで、上達への近道を！25m完泳が目標！ ②25mはなんとかクリアしたけど、もう少し泳げるようになりたい！ 介護者には、サポート方法等も一緒に学んでいただけます。
					日曜日 全4回 2/19 2/26 3/5 3/12	13:30～ 15:00	
新	はじめよう！ eスポーツ体験	障害児者 介護者	各5組 (申込制)	研修室	日曜日 4回 10/23 11/27 12/18 1/22	9:30～ 11:30	パソコン操作の習得もeスポーツを通して、楽しみながらチャレンジしませんか。通常の器材では難しい方も、専門家に相談しながらご自分に合った福祉機器を見つけましょう！

中・上級教室

< 試合をしてみたいな。今よりもう少しレベルアップしたいな。と思ったら！ >

	事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	内容
指	めざせ！ 「水泳大会」	はばたき水泳大会 出場希望者	30名 (申込制)	プール	6/26(日)	13:30～ 15:30	はばたき水泳大会（7/10）に向けて のレベルアップとルールの確認を しましょう。 協力：東京都障害者水泳連盟
指	めざせ！ 「陸上大会」	はばたき陸上大会 出場希望者	30名 (申込制)	運動場	9/18(日)	13:30～ 15:30	はばたき陸上大会（10/2）に向け てのレベルアップとルールの確認を しましょう。
指	めざせ！ 「テニス大会」	はばたき テニス大会 出場希望者	12名 (申込制)	庭球場 ※雨天時 研修室	10/22(土)	13:30～ 15:30	はばたきテニス大会（11/5.6）に 向けてのレベルアップとルールの確 認をしましょう。 雨天時は、センターの研修室にて ルールの確認をします。 協力：北区テニス連盟
指	めざせ！ 「バドミントン 大会」	はばたき バドミントン大会 出場希望者	12名 (申込制)	体育館	1/15(日)	13:30～ 15:30	はばたきバドミントン大会（1/29） に向けてのレベルアップとルールの 確認をしましょう。 協力：王子かばちゃクラブ (センタークラブ)
	アーチェリー認定 タイム	身体障害者 (認定証所持者 及び アーチェリー 経験者)	各5名 (申込制)	洋弓場	12回 4/15(金) 5/10(火) 6/25(土) 7/29(金) 8/27(土) 9/15(木) 10/31(月) 11/29(火) 12/11(日) 1/28(土) 2/16(木) 3/12(日)	13:30～ 15:00	認定証の新規取得・更新を希望され る方はこの時間をご活用ください。 ※新規取得の場合、アーチェリー経 験のある方で当センターの認定証を お持ちでない方に限ります。
					12回 4/24(日) 5/1(日) 6/14(火) 7/31(日) 8/23(火) 9/24(土) 10/9(日) 11/13(日) 12/16(金) 1/12(木) 2/4(土) 3/17(金)	17:30～ 19:00	
新	ワンポイント水泳	障害児者 介護者	5組 (当日参加)	プール	12回 4/30(土) 5/26(木) 6/12(日) 7/25(月) 8/30(火) 9/23(金・祝) 10/27(木) 11/1(火) 12/1(木) 1/13(金) 2/7(火) 3/25(土)	13:30～ 15:00	プールにスタッフが入水し、ワンポ イントアドバイスを行います。 一緒に泳ぎのフォームを向上させま しょう。

アウトドア

< 屋外に出て、身体を動かしながら仲間作りをしましょう！ >

	事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	内容
拡	ノルディック・ ウォーキング	障害児者 介護者	各24名 (申込制)	運動場 中央公園 ※雨天中止	3回 6/5(日) 10/20(木) 3/7(火)	13:30～ 15:30	屋内外で楽しめるノルディック ウォーキング。にこにこペースで気 持ちよく、自然を感じながら一緒に 楽しみましょう。 普段のウォーキングが更に楽くな りますよ！ 協力：ノルディックウォーキングクラブ関東
指							
新	東京23区トコトコ 散策ツアー	障害児者 介護者	10組 (申込制)	都内公園等 ※雨天中止	火曜日 2回 9/6 11/8	13:30～ 15:30	東京23区内の都立施設（公園等）を ノルディックウォーキング等、それ ぞれのスタイルで散策しましょう。 東京23区内の新たな発見と一緒に体 験しませんか。 協力：ノルディックウォーキングクラブ関東
ボ							

アスリートサポート <競技に向けての第一歩！さらに上のランクを目指してスキルアップ！>

	事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	内容
指	水泳選手育成教室	障害児者	20名 (申込制)	プール	土曜日 全6回 5/7 7/2 9/3 11/5 1/7 3/4	17:30～ 19:30	競技会出場を目指す方が対象です。 大会で活躍できる選手の育成を目的 に行います。 協力：東京都障害者水泳連盟
	障がい者 スポーツトレーナー によるサポート (個人向け)	障害児者 介護者または 指導者	各日2名 (申込制)	多目的室	金曜日 4回 5/27 8/26 11/25 2/17	①17:30～ 18:30 ②18:30～ 19:30	日本障がい者スポーツ協会公認の障 がい者スポーツトレーナーが身体 の使い方を基本からサポートします！ 正しい身体の使い方を覚えて大会成 績向上や全国障がい者スポーツ大会 の出場を目指しましょう！ 協力：東京保健医療専門職大学
新 指	アスリート育成 ～ハイブリッド型～	30歳以下の競技会 出場経験のある 知的障害者 介護者	10組 (申込制)	体育館	日曜日 全4回 5/1 8/7 11/13 2/12	9:30～ 11:30	今後アスリートとして活躍を目指す 人達の基本的なコンディショニング やアスリートに必要な基礎的な知識 を身につけて、競技パフォーマンス を更に向上させましょう。 協力：東京保健医療専門職大学
		30歳以下の競技会 出場経験のある 身体障害者 介護者	10組 (申込制)	体育館	日曜日 全4回 5/1 8/7 11/13 2/12	13:30～ 15:30	

ジュニア対象教室 <いろいろな種目に挑戦だ！スポーツの楽しさを発見だ！>

	事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	内容
指 ボ	ジュニア 車いすスポーツ教室	身体障害児 介護者	10組 (申込制)	体育館	土曜日 全6回 10/15 12/17 2/18	13:30～ 15:30	元気なジュニア集まれ！ 日常、車いすに乗っていないお友達 も、参加できますよ。広い場所で、 思いっきり車いすスポーツのスピー ド感を楽しみましょう！車いす操作 から色々な種目のゲームまで楽しく 行います。プールの日もあります よ！
				プール	8/20		
				運動場 ※雨天中止	4/23 6/18		
指 ボ	ジュニア わくわくスポーツ 教室	知的障害児 介護者 ①4歳以上 小学3年生以下 ②小学4年生以上 中学生以下	①10組 (申込制) ②10組 (申込制)	体育館	土曜日 全6回 11/19 1/21 3/18	①13:30～ 14:20 ②14:30～ 15:20	元気なジュニア集まれ！ 広い場所で、思いっきり色々な動き を経験して、楽しみながら運動し よう！プールの日もありますよ！ 協力：東京都作業療法士会
				プール	7/16		
				運動場 ※雨天中止	5/14 9/17		
新 指 ボ	あつまれジュニア☆ ダンス広場	身体障害児 介護者	なし (当日参加)	体育館	日曜日 全12回 4/10 5/15 6/19 7/17 8/14 9/18 10/16 11/20 12/18 1/9(月・祝) 2/19 3/19	13:30～ 15:00	ダンスが好きなジュニア集まれ！ いろんな音楽に合わせて身体を動か せる範囲で思いっきり、自己表現を 楽しみましょう。 もちろん、これからダンスを始めて みたい方も大歓迎！

リズムに合わせて
ダンス！楽しく
体操ができます！



東京わくわく体操

東京都障害者総合スポーツセンター 東京都多摩障害者スポーツセンター

公式チャンネルでは、どなたでも・いつでも楽しめる
体操動画や競技入門動画等、50本を超える様々な
動画を配信しています！



Youtubeの公式チャンネルにて配信

東京都障害者総合スポーツセンター
東京都多摩障害者スポーツセンター
公式チャンネル

テニスを
始めてみたい方、
はじめよう！必見！



はじめよう！
テニス入門

で検索！

地域交流教室

<ご家族やお友達も誘って、みんなで楽しもう！どなたでも参加できます。>

	事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	内容
新 指 ボ	東京わくわく体操	障害児者 介護者 地域住民	なし (当日参加)	体育館	土曜日 6回 4/9 6/11 8/13 10/8 12/10 2/11(祝)	13:30～ 15:00	テーマに合わせて、みんなで楽しく 身体を動かしてみよう！どなた でも楽しめる内容なので、ご家族、 お友達と一緒に身体を動かしましょ う！
新	東京わくわく体操 ～オンライン～	障害児者 介護者 地域住民	10組 (申込制)	—	土曜日 6回 5/14 7/9 9/10 11/12 1/14 3/11	13:30～ 15:00	出歩くことなく、ご自宅で気軽に チャレンジできます！ご家族・お友 達と一緒にわくわく楽しみながら身 体を動かしてみましよう！
拡	みんなで 盆パラスピクス ～オンライン～	福祉施設 作業所等	各10団体 (申込制)	—	金曜日 各3回＋1回 ①4/15 5/27 6/24(7/1) ②7/22 8/26 9/30 (10/6・木) ③10/28 11/25 12/23(1/6) ④1/27 2/17 3/24(3/31)	13:30～ 14:30	団体対象の教室です。毎月1回オン ラインで開催。定期的に運動する機 会を提供します。盆踊りとパラパラ をMIXしたリズム体操で、楽しく身 体を動かしましょう！ また、各回の最終回には団体の皆さ んのスポーツに関する相談会を実施 し、皆さんのお悩みに専門スタッフ が対応します。
ボ	みんなで交流☆ フライングディスク	障害児者 介護者 地域住民	なし (当日参加)	運動場 ※雨天中止	2回 5/4(水・祝) 11/27(日)	13:30～ 15:30	初めての方でも大丈夫！ ターゲットに向かってディスクを投 げてみよう！ご家族、お友達一緒 にどうぞ！ 協力：東京都障害者フライングディスク協会
ボ	みんなで交流☆ バドミントン 【共催:センタークラブ】 王子かぼちゃクラブ	障害児者 介護者 地域住民	なし (当日参加)	体育館 都内体育館等	日曜日 2回 4/24 10/23	13:30～ 15:30	初心者でも大丈夫！ バドミントンを通じて、みんなで交 流しましょう！ ご家族、お友達と一緒にどうぞ！ 協力：北区バドミントン協会
ボ	みんなで交流☆ テニス 【共催:センタークラブ】 王子グリーンテニスクラブ	障害児者 介護者 地域住民	なし (当日参加)	庭球場 ※雨天中止	日曜日 2回 7/24 1/22	13:30～ 15:30	初心者でも大丈夫！ テニスを通じて、みんなで交流しま しょう！ ご家族、お友達と一緒にどうぞ！ 協力：北区テニス連盟
ボ	みんなで交流☆卓球 【共催:センタークラブ】 レインボー スペシャルオリンピック 十条卓球	障害児者 介護者 地域住民	なし (当日参加)	体育館 都内体育館等	2回 8/28(日) 2/25(土)	13:30～ 15:30	初心者でも大丈夫！ 卓球を通じて、みんなで交流しま しょう！ ご家族、お友達と一緒にどうぞ！
ボ	みんなで交流☆ ポッチャ 【共催:センタークラブ】 王子ホールドスターズ	障害児者 介護者 地域住民	なし (当日参加)	体育館 都内体育館等	日曜日 2回 9/11 3/26	13:30～ 15:30	ゲームを通じて、みんなで交流しま しょう！ ご家族、お友達と一緒にどうぞ！
新 ボ	みんなで交流☆ 車いすバスケ 【共催:センタークラブ】 東京ジュニア・キッズ・ファミリー車いす バスケットボールクラブ	障害児者 介護者 地域住民	なし (当日参加)	体育館	日曜日 2回 6/26 12/25	13:30～ 15:30	車いすスポーツの花形の車いすバス ケットボールを通じて、みんなで交 流しましょう！ご家族、お友達一緒 にどうぞ！

重度障害者対象教室 <安全に！そして介護者も共に楽しもう！>

	事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	内容
ボ	重度障害者のための プールひろば	身体障害児者 (四肢麻痺・片側麻痺) 介護者	各10組 (申込制)	プール	日曜日 4回 7/17 8/7 9/25 10/30	14:00～ 15:00	波のない静かな安心できる環境で泳ぎましょう！プールをのんびり広く使って頂けます。 (介護者同伴でお願いします) 協力：NPO法人 ゆめけん
	親子で楽しむ 重度ジュニア体操	身体障害児 (3歳以上小学生以下) (四肢麻痺・体幹障害) 介護者	各親子6組 (申込制)	多目的室	土曜日 各3回 ①7/2 9/3 11/12 ②8/6 10/1 12/3	13:30～ 15:30	リズムに合わせた体操や、ボールや遊具を使用して親子で楽しく身体を動かしましょう！大きなトランポリンや、教室だから体験できる内容も多くありますよ。

介護予防支援教室 <生活に役立つ運動を継続して楽しみながらしましょう！>

	事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	内容
指 ボ	日常生活における 基礎筋力 トレーニング	身体障害者 介護者	10組 (申込制)	多目的室	全6回 5/9(月) 7/28(木) 9/29(木) 11/17(木) 1/26(木) 3/23(木)	13:30～ 14:30	椅子からの立ち上がり、歩行、車いすからの移動など、日常生活の中で日々行われている動きを、今よりもスムーズに！ また毎日を安心・安全に送れるように皆で筋力UPしていきましょう。
	自分を知ろう！ からだ測定	障害者	なし (当日参加)	体育館	全3回 6/10(金) 10/13(木) 2/10(金)	13:30～ 15:30	自分のからだを知るチャンス！！ 今後ロコモティブシンドローム（立つ・歩くの行動の低下）にならないようなからだ作りをしていきましょう。

〈新型コロナウイルス感染予防対策について〉

当センターでは、新型コロナウイルス感染予防のため、以下の対策を行っております。参加される皆様におかれましても、感染拡大の防止に御協力をお願い致します。

1 当センターが行う感染予防対策

- (1) 参加者、スタッフの健康状態の確認
- (2) 身体的距離の確保
- (3) スタッフ及び講師のマスク着用、必要に応じたフェイスシールドや手袋の使用
- (4) 入館前の体調の確認
- (5) 手指消毒用アルコールの設置
- (6) 施設及び会場の机、椅子、トイレや使用物品等の定期的な消毒
- (7) 換気システムによる事業中の常時換気、加えて定期的な窓・扉を開けての換気



2 参加に当たってのお願い

- (1) 参加に先立ち、セルフチェックの実施と入館時に御提出頂きます。
- (2) 当日の入館時においても体調確認（検温等）を行いますので、御協力をお願いします。
- (3) 施設内では、身体的距離確保に御協力をお願いします。
- (4) 事業中、休憩中等も含めて、スタッフもしくは講師から指示がある時以外は、マスクの着用をお願いします。
- (5) 実施内容によっては、皆様にもフェイスシールドや手袋の着用をお願いします。なお、それら使用の際は、当センターで用意します。
- (6) 手洗い、咳エチケットの実施と手指消毒用アルコールの使用をお願いします。
- (7) 事業中、体調不良を感じた時には速やかにスタッフまでお申し出下さい。発熱等症状を確認させて頂き、参加を御遠慮頂くことがありますので御了承下さい。
- (8) 事業参加の14日前までの間に、次のことに該当される方は、参加を見合わせて下さい。
 - ① 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等は渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
 - ② 新型コロナウイルス陽性者との濃厚接触及びもしくは濃厚接触が疑われる場合

国や東京都から開催自粛要請があった場合又は大幅な感染拡大により当センターが開催困難と判断した場合には、急遽、開催を中止する場合がございますので、予めご承知おき下さい。この場合には、ホームページに掲載させて頂きます。

大会



【大会の申込みについて】

- 参加資格 — ・小学生以上の方が対象となります。
 ・大会によって対象者等が異なりますので、ご確認の上お申し込み下さい。
- 申込方法 — ・申込詳細については、実施日の約2か月前から別途館内掲示及びホームページにて周知しております。
 ・大会によっては定員を設けており、定員を超えた場合は抽選となります。（各大会要綱参照）
 抽選の場合、東京都内在住・在勤・在学の方を優先とさせていただきます。

※ 表中の「障害者」は高校生以上、「障害児」は中学生以下を表しています。但し、小学生以下の場合は、保護者同伴でご参加下さい。

拡のマークがついているものは、今年度内容等を拡充した事業になります。

ボのマークがついているものは、ボランティアを受入れます。ご希望の方は、事前にお問い合わせください。

	大会名	対象	場所	実施日	内容
拡 ボ	第29回はばたきグラウンド・ゴルフ大会 ～ミニコンペ式～	障害児者 健全者 ※協力団体のみ	運動場	日曜日 2回 5/8、9/11	普段は味わうことのできない、会場すべてを使用した開放的なコースで、日頃の練習の成果を発揮しましょう！ 協力：東京都グラウンド・ゴルフ協会 月曜クラブ(センタークラブ)
拡 ボ	第21回はばたきターゲットバードゴルフ大会 ～ミニコンペ式～	障害児者 健全者 ※協力団体のみ	運動場	日曜日 2回 6/12、9/4	普段は味わうことのできない、会場すべてを使用した開放的なコースで、日頃の練習の成果を発揮しましょう！ 協力： 東京都ターゲットバードゴルフ協会 BGクラブ(センタークラブ)
ボ	第36回はばたき水泳大会 共催：東京都障害者水泳連盟	障害児者	プール	7/10(日)	初めて大会に出場する方も安心して参加できるよう、種目やルールを工夫しています！ 日頃の練習の成果を発表する場にしましょう！ 大会を通じて、新しいステージへ踏み出しましょう。 協力：原宿ロータリークラブ 日本ライフセービング協会
拡 ボ	第35回はばたき陸上大会	障害児者 健全者	運動場	10/2(日)	いろいろな競技種目がありますので、日頃の練習の成果を発表するのに最適の場です！ 大会を通じて、新しいステージへ踏み出しましょう。 協力： 東京都庁陸上競技部有楽陸友会 国士舘大学陸上競技部
拡 ボ	第36回はばたきテニス大会	障害児者 健全者 ※ダブルスのペアのみ	庭球場	11/5(土)シングルス 11/6(日)ダブルス	今年度は、シングルスとダブルスでそれぞれ開催となります。 初めて大会に出場する方も安心して参加できますので、日頃の練習の成果を発表する場にしましょう！ 協力：日本女子テニス連盟東京支部 北区テニス連盟

	大会名	対象	場所	実施日	内容
ボ	第2回わくわく運動会 ～初めての陸上大会～	障害児 保護者	体育館	12/4(日)	親子で楽しめる運動会です。 「走る」「投げる」「跳ぶ」 等、身体を思いっきり動かしましょう！
拡 ボ	第33回はばたきバドミントン大会	障害児者 健全者 ※ダブルスの ペアのみ	体育館	1/29(日)	ダブルスでの試合となるため、 初めて大会に出場する方も安心 して参加できます！ 日頃の練習の成果を発表する場 にしましょう！ 協力：北区バドミントン協会 王子かばチャクラブ (センタークラブ)
拡	第35回はばたきアーチェリー大会	障害者 (中学生以上) 健全者 ※協力団体の 中学生以上のみ	洋弓場	日曜日 2回 2/12、3/5	短い距離の種目もあり初めての 方でも安心して参加できます！ また、東京都障害者スポーツ大 会種目もあるので、大会出場に 向けた肩慣らしにも最適です！ 協力： 北区アーチェリー協会 東京都身体障害者アーチェリー協会 関東学生アーチェリー連盟 ACアチャー(センタークラブ)

地域交流事業



【地域交流事業の申込みについて】

- 参加資格 — ・どなたでも参加出来ます。
・事前予約のあるコンテンツは、事前に申込みが必要です。
- 申込方法 — ・申込詳細については、実施日の約2か月前から別途館内掲示及びホームページにて周知しております。
・コンテンツにより定員を設けており、定員を超えた場合は抽選となります。
抽選の場合、東京都内在住・在勤・在学の方を優先とさせていただきます。

行 事 <どなたでも、ご自由にご参加いただけます。ご家族やお友達をお誘いあわせのうえ、是非お越し下さい。>

	事業名	対象	場所	実施日	内容
ボ	新春！スポーツ祭	障害児者 介護者 地域住民	全館	1/8(日)	パラリンピック選手のトークショーやオンラインでも参加できる コンテンツ等、どなたでも楽しめるスポーツ体験やイベントが盛 りだくさん！eスポーツ体験コーナーもありますよ。 家族・友達を誘って、みんなで楽しい時間を過ごしましょう！

講習会



【講習会の申込みについて】

- 参加資格 — ・各講習会の募集要項をご確認下さい。
- 申込方法 — ・申込詳細については、実施日の約2か月前から別途館内掲示及びホームページにて周知しております。
- ・定員を超えた場合は抽選となります。抽選の場合、東京都内在住・在勤・在学の方を優先とさせていただきます。

拡のマークがついているものは、今年度内容等を拡充した事業になります。

人材育成・理解啓発

事業名	対象	場所	実施日	内容
拡 スポーツボランティア講習会 ～ハイブリット型～	障害者スポーツ活動に興味がある方	研修室他	【脊髄損傷と脳性麻痺について学ぼう！】 入門編 「障害理解とスポーツ導入について」 9/18(日)	障害のある方のスポーツ活動の現場に関わってみたい！という方のための入門講習会です。 入門編で知識として学んでいただき、体験編で体を動かして学びましょう。 そして、センターの教室にボランティアとして参加して、実践していきましょう！ ※各回の時間・内容・申込方法等の詳細は、別紙要項にてご確認ください。
			体験編 「競技用車いすの知識と体験」 10/1(土)	
			実践編 「ジュニアわくわく車いす」教室に参加してボランティア活動を実践しよう！ 10/15(土) 12/17(土)	
拡 フォローアップ講習会 ～ハイブリット型～	・障がい者スポーツ指導員 ・協会登録スポーツボランティア ・施設・団体職員	研修室他	知識編 共催：東京都障害者スポーツ指導者協議会 【重度障害について学ぼう！】11/20(日) 講師の方を招いて、障害についてやサポート方法について話していただきます。皆さんの疑問・悩みを解決しましょう！	地域や施設などにおいて、障害のある方のスポーツ・レクリエーション活動の普及を積極的に推進し、また、スポーツボランティアとして活動する意欲のある方を対象として、各講習会を実施していきます。 この講習会をきっかけに、知識を高めていただき、スキルアップに役立ててみましょう。 ※各回の時間・内容・申込方法等の詳細は、別紙要項にてご確認ください。
			実践編 12/3(土) 「親子で楽しむ重度ジュニア体操」教室に参加してサポートしてみよう！ 実際の教室に参加して、学んだサポート方法などを実践してみましょう！	
初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 ～ハイブリット型～	東京都内在住・在勤・在学の資格取得希望者	研修室 体育館他	2/16(木)、17(金)、20(月)、21(火)、23(木・祝)	(公財)日本パラスポーツ協会公認の資格取得のための講習会です。 主に初めてスポーツに参加する方に対し、スポーツの喜びや楽しさを重視したスポーツの導入に必要な基礎知識・技術を身につけます。地域の障害者スポーツの振興を支える意欲のある方は是非ご受講下さい。 ※詳細は、別紙要項にてご確認ください。

安全講習

事業名	対象	場所	実施日	時間	内容
アーチェリー安全講習会	はばたきアーチェリー大会参加者	洋弓場	日曜日 2回 2/12、3/5	はばたきアーチェリー大会終了後	認定証所持者のためのアーチェリーの安全確保とマナーについて講習会です。

地域振興事業



【地域振興事業の申込みについて】

申込方法 ― ・直接、スポーツセンターまで御連絡下さい。

新 のマークがついているものは、今年度からの新規事業になります。

拡 のマークがついているものは、今年度内容等を拡充した事業になります。

障害のある方が、より身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するための事業展開や地域での取り組みを支援します。

また、事業を通して障がい者スポーツ指導員、ボランティアの育成をします。

※区市町村、公共スポーツ施設や社会福祉協議会、障害者福祉センター、福祉施設・団体、学校、地域スポーツクラブ等と調整後、随時実施します。

地域振興

事業名	対象	場所	実施日	内容
「障害者スポーツ」 相談事業 【オンライン相談可能】	都内(区部) 関係機関・団体	都内(区部) 各所	要相談	都内(区部)の自治体、公共スポーツ施設、障害者福祉センター、その他関係機関・団体に対し、ニーズの把握を行うと共に、各地域内において、障害のある方のスポーツ活動の推進に向けた各種相談に対して、アドバイスや協力等を行います。
障害者福祉センター等 スポーツ活動支援事業 【オンライン相談可能】	都内(区部) 障害者福祉 センター等	都内(区部) 各所	要相談	障害者福祉センター等が実施する事業を充実させることにより、障害のある方が、日常的にスポーツ活動を行うことができる環境づくりを推進するために、センタースタッフがスポーツ事業等への協力を行うと共に、また、事業を支える人材を育成します。
公共スポーツ施設 利用促進事業 【オンライン相談可能】	都内(区部)公共ス ポーツ施設管理者 当該地域在住・ 在勤の障害者 関係機関・団体	都内(区部) 公共スポーツ 施設	要相談	障害のある方が、日常的に居住地域の身近な公共スポーツ施設を利用することができるように、公共スポーツ施設施設管理者に対して、障害のある方の利用促進に向けた協力を行うと共に、障害のある方や関係機関・団体への支援を行います。
センター見学会 【オンライン見学可能】	障害のある方の スポーツ活動に 興味・関心がある方	各施設	要相談	関係機関・団体、関係者が、センター見学会を通して、障害のある方のスポーツ活動の理解を深められるように障害者スポーツセンターの概要や特長、障害のある方が、どのようにスポーツ活動を行っているのか等をご案内します。
地域振興事業体験	各講習会受講者 障害のある方へ スポーツ支援を 予定している方	都内(区部) 各所	要相談 ※各事業実施日	地域振興事業の教室やイベントへの参加を通して、障害のある方へのスポーツ支援の理解や資質の向上の機会を設けます。障害のある方とのコミュニケーションやサポート、スポーツ支援を体験してみましょう！ また、終了後はセンタースタッフとのディスカッションを通じて、振り返りを行い、理解を深めていきます。
新 アウトドア教室協力 体験	各講習会受講者 障害のある方へ スポーツ支援を 予定している方	都内公園等 ※雨天中止	9/6(火) 11/8(火)	「東京23トコトコ散策ツアー」教室の開催される地域の障害のある方との交流やスポーツ支援の機会を創出し、開催地域での障害者スポーツ支援の輪を広げます。
新 センター教室 協力体験 【オンライン相談可能】	各講習会受講者 障害のある方へ スポーツ支援を 予定している方	都内(区部) 各所	要相談 ※その他事業実施日	各地域で開催されるセンター教室への参加を通して、その地域の障害のある方やスポーツ支援者と繋がり、今後の地域における支援活動の基盤づくりや仲間づくりをしましょう。

医療連携

事業名	対象	場所	実施日	内容
アウトリーチ事業 【オンライン相談可能】	医療従事者等の関係者 通院・入院患者等の障害当事者とその家族	都内(区部) 病院・施設等	要相談	障害者スポーツセンタースタッフとセンター利用者（障害当事者）が病院や関係施設・団体等に出向き、医療従事者、職員、通院・入院患者、障害当事者とその家族に対して、障害者スポーツセンターの概要や特長、利用者のスポーツセンターでの利用目的・方法・状況等をお伝えします。
医療・福祉・教育連携講座 ～ハイブリット型～	医療・福祉・教育分野関係者	研修室	1/21（土）	障害者スポーツセンターの概要や特長、利用者のスポーツセンターでの利用内容・方法・状況等を伝えます。東京都全域のスポーツ振興についても触れ、身近な地域における障害のある方のスポーツ活動の拠点づくりを推進・連携します。また、新たなセンター利用者の創出を図ることにに向けた意見交換を行います。 協力：東京都理学療法士協会、東京都作業療法士会

東京都障害者スポーツクラブ振興事業



【東京都障害者スポーツクラブ振興事業の申請について】

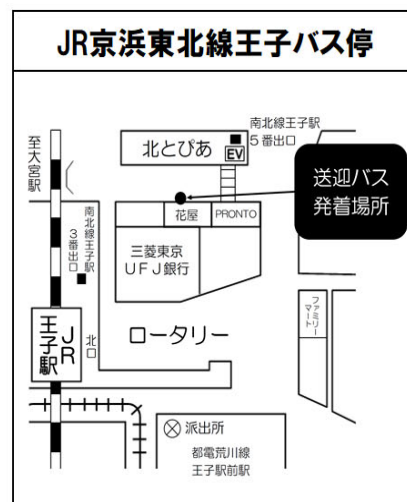
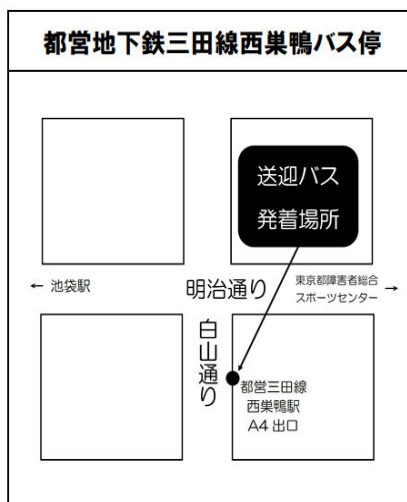
申請方法 ― ・詳細はスポーツセンターまで御連絡下さい。

障害のある方がスポーツを通じて、体力づくり及び仲間づくりを自主的に行うことにより、社会参加を推進し健康で生きがいのある生活を営めるよう、障害者スポーツ団体の活動を助成し、障害者福祉の増進を図ることを目的としています。

振興事業

事業名	対象	登録期間	内容
東京都障害者スポーツクラブ振興事業	東京都における障害者スポーツクラブ振興活動を主たる事業としている団体	4月中旬～5月下旬頃（予定）	この事業の対象となる事業は、左記の対象団体が行う、スポーツを目的とした日常の練習及び研修会等の事業を対象とします。 助成の内容は指導員、講師及び補助員の派遣並びに会場借上げ等とします。

送迎バス 時刻表



池袋便

センター発 池袋駅行き			池袋駅発 センター行き		
センター発	西巣鴨駅 (降車のみ)	池袋駅着	池袋駅発	西巣鴨駅 (乗車のみ)	センター着
7:50	経由なし	8:20	8:20	経由なし	8:40
8:50		9:10	9:10	9:30	9:45
10:00	降車のみ	10:35	10:35	10:55	11:10
11:20		11:55	11:55	12:15	12:30
12:40		13:15	13:15	13:35	13:50
14:00		14:35	14:35	14:55	15:10
15:30		16:05	16:05	16:25	16:40
16:50		17:25	17:25	17:45	18:00
18:10		18:45	18:45	19:05	19:20
19:30		20:05	20:05	20:25	20:40
21:00		21:30			

王子便

センター発	王子駅発
8:35	8:45
9:05	9:15
9:35	9:45
10:35	10:45
11:35	11:45
12:35	12:45
13:35	13:45
14:35	14:45
15:35	15:45
16:35	16:45
17:05	17:15
17:35	17:45
18:05	18:15
18:35	18:45
19:35	19:45
20:15	20:25
21:00	



※センターをご利用の方々のための無料送迎バスです。
そのため、センター発池袋駅行きの西巣鴨駅では降車のみ、池袋駅発センター行きの西巣鴨駅では乗車のみとさせていただきます。

東京都障害者スポーツセンター 事業計画の見直し

東京都障害者総合スポーツセンター
東京都多摩障害者スポーツセンター

団体名 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

所在地 東京都新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 12 階

目 次

提案課題2 〔施設の提供等に関する業務〕

- 2 施設の運営に関する業務 1
スポーツ施設運営業務
- 3 施設内サービス 5
 - (1) 受付案内 5
 - (2) 苦情・要望等に対する対応 6

提案課題3 〔事業に関する業務〕

- 1 施設の事業に関する業務 7
施設の事業に関する業務
 - (1) 利用者に対するサービス提供業務 7
 - (2) 障害者スポーツ振興事業 9
- 2 施設の事業を支える仕組み 13
 - (1) 広報 13
 - (2) 業務の品質管理 14

提案課題4 〔施設の管理その他に関する業務〕

- 1 施設の管理に関する業務等 15
 - (3) 危機管理及び災害対応 15

提案課題6 〔組織及び人材〕

- 4 人材育成の取組み 18

提案課題 2 「施設の提供等に関する業務」 2 施設の運営に関する業務

スポーツ施設運営業務

要旨

利用者が安全・安心、快適に運動やスポーツ活動ができる施設運営を行います。

1 障害及び身体状況に応じた適切な運動開始のためのアドバイスの提供

障害のある人は障害内容だけではなく、基礎疾患や合併症などの既往歴、年齢、運動経験など運動・スポーツを開始する状況は一人ひとりで異なります。このため、運動開始前に個人の障害及び身体状況を確認し安心安全な運動・スポーツ活動の支援に活かしていきます。

また、コロナ禍にあっても障害のある人の運動機会を引き続き確保していくため、オンラインを活用した相談等の導入を検討し、利用者の様々なニーズに応えていきます。

(1) 初回面談（インテーク）の実施

提供された個別の情報に応じて、看護師またはスタッフがその方の状況やニーズに応じた事業の案内や、スポーツ実施に関する留意点の確認等のインフォームド・コンセント、インフォームド・チョイスを図り、安心安全にスポーツ活動を始めするための支援を行います。



(2) 健康スポーツ相談事業の実施

障害の状況やニーズに応じて、スポーツを実施する上での医学的助言から、スポーツスタッフによる運動プログラムの作成と初回指導まで、個別にその方のスポーツ活動を支援する「健康スポーツ相談事業」を提供します。



利用登録時に提供された個別の情報は、本施設の運営及びその方のスポーツ活動への支援としてのみ活用し、個人情報として適正に管理してまいります。

2 各体育施設へのスポーツスタッフの配置

いつでも、また一人で来館してもスポーツを楽しんでいただけるよう、障害者スポーツの専門性の高いスポーツスタッフを各体育施設に配置し、本人の要望や技量に応じた助言や指導（相手）を日常的かつ継続的に行うことにより、安全で安心また継続的な活動へと繋げていきます。



提案課題 2 「施設の提供等に関する業務」 2 施設の運営に関する業務**3 各体育施設運営マニュアルの整備とサービス水準の向上・確保**

これまで施設を安全に運営してきた実績とノウハウ、また過去から現在までのヒヤリハット等を活かして、各体育施設の運営・対応マニュアル等を整備し、安全な施設運営を更に進めます。

また、内部及び外部研修会等で、それぞれの障害の特性についての知識や接遇技術を繰り返し学び、常に障害者専用施設としてきめ細かな配慮のもと、適切でハートフルな接遇を行います。

さらに、新型コロナウイルス感染症に対しては、東京都との協議のもと感染予防に特化した運用に基づき、安全確保を徹底します。その上で、感染防止に配慮しつつ、施設利用を含めた利用者のスポーツ機会の更なる充実に向けて工夫していきます。これにより、スポーツセンター利用者の障害特性や利用目的・ライフステージに応じたスポーツ支援を実施します。

〔体育施設の安全対策〕

- 各体育施設の始業・終了点検、機器の保守点検や衛生管理
- 屋外施設の熱中症予防
- 洋弓場の事故防止のための利用認定制度
- プールの監視業務の強化と事故発生時の迅速かつ適切な対応（救助）のための定期的な自主訓練

※マニュアルの作成・活用・見直しにより、安全な施設運営とサービス水準の確保向上を図ります。

施設管理運営マニュアル整備状況（平成 26 年度末現在）

プール業務	プール運営基準書	緊急時対応マニュアル（プール）
		プール監視マニュアル
体育館業務	体育館運営基準書	緊急時対応マニュアル（体育館）
トレーニング室業務	トレーニング室運営基準書	緊急時対応マニュアル（トレーニング室）
卓球室業務	卓球室運営基準書	緊急時対応マニュアル（卓球室）
庭球場業務	庭球場運営基準書	緊急時対応マニュアル（庭球場）
運動場業務	運動場運営基準書	緊急時対応マニュアル（運動場）
洋弓場業務	洋弓場運営基準書	緊急時対応マニュアル（洋弓場）
応急処置マニュアル	事故対応マニュアル	災害時避難誘導マニュアル

水上安全及び救急救命法研修会の実施実績

年度	水上安全法		普通救急救命法		その他	
	総合 SC	多摩 SC	総合 SC	多摩 SC	総合 SC	多摩 SC
24 年度	18 回	15 回	1 回	1 回	心肺蘇生法 2 回	心肺蘇生法 3 回
25 年度	17 回	16 回	1 回	1 回	心肺蘇生法 3 回 上級救命法 1 名	心肺蘇生法 3 回 上級救命法 1 名
26 年度	20 回	17 回	1 回	1 回	心肺蘇生法 3 回	心肺蘇生法 3 回



提案課題 2 「施設の提供等に関する業務」 2 施設の運営に関する業務

4 必要な利用者情報の全スタッフの共有化

新規利用者の障害の状況や運動の目的、医事相談等での初期メニューや禁止事項などの情報を全スタッフが共有し、現場での対応やアドバイスの共通を図ることにより、安全で安心な運動の取組みをスタッフ全員でサポートします。

また、体調不良の情報などを全スタッフが共有することにより、現場での対応、見守り、適切な声掛けやアドバイス等を行い、安全な施設運営に万全を期します。

5 看護師の配置による事故発生時の適切で迅速な対応と安全衛生環境の提供

常勤で看護師を配置し、利用者の健康状態の見守りや季節ごとのノロウィルスやインフルエンザ等の感染症に対する施設の対策、怪我や事故発生時の迅速かつ適切な処置や対応など、施設全体の安全環境の向上を推進します。

6 徹底したスタッフ教育による専門施設として適切かつ質の高い支援サービスの提供

対人支援サービスの提供にあたっての接遇教育、障害の多様化に対する障害特性の理解、体育施設の安全管理や対人支援技術研修、リハビリテーションスポーツ、健康づくりから各種スポーツの指導技術まで、幅広いスポーツニーズへ応える知識と技術を備えたスタッフを育成し、各体育施設で日常的に支援を行います。



提案課題 2 「施設の提供等に関する業務」 2 施設の運営に関する業務

7 スポーツセンターへの来館が難しい人へのオンライン等を活用したサービスの提供

コロナ禍においては、オンライン教室の実施、運動動画の配信、運動冊子の作成等により、重度障害のある人や来館したくてもできない方々への自宅等の身近な地域でのスポーツ活動実施を促進し、都内全域でのスポーツ振興に寄与します。

令和2年度 オンライン教室一覧（実施予定のものを含む）

令和2年12月31日時点

総合 SC	みんなで盆バラビクス オンライン教室（団体向け）～おどろろ！つながろう！～					
	実施期間 回数	時間	実施状況	延べ 参加団体数	延べ 参加人数	備考
	10月～3月 全6回	13：30～14：30	2回 ※新型コロナウイルスの影響 により第1回目は中止、 第3回目は延期	9	98	エントリー：10団体 ※毎回9団体程度が参加予定
	スポーツ栄養学 オンライン教室（個人向け）					
	実施期間 回数	時間	実施状況（12月31日時点）			
	2月 全1回	13：30～15：00	—			
多摩 SC	レッツ☆HIPHOP オンライン教室（団体向け）					
	実施期間 回数	時間	実施状況	延べ 参加団体数	延べ 参加人数	備考
	10月～3月 全6回	13：30～14：30	3回	9	82	エントリー：4団体 ※毎回3団体程度が参加
	バランスボールトレーニング オンライン教室（個人向け）					
	実施期間 回数	時間	実施状況			
	2月 全1回	13：30～14：30	—			
	ヨガの時間 オンライン教室（個人向け）					
	実施期間 回数	時間	実施状況			
	3月 全1回	13：30～14：30	—			



8 デジタルトランスフォーメーションの推進による利用者の利便性の向上

宿泊料等のキャッシュレス化や文化施設や大会のメールによる予約システム等の導入を進めていき、利用者の利便性を向上させます。

また、利用者の障害特性を踏まえ、オンラインを活用した相談等の導入を検討していきます。

さらに、デジタル媒体や動画を活用した効果的な広報を実施し、利用者に分かりやすい情報を提供します。



提案課題 2 「施設の提供等に関する業務」 3 施設内サービス

(1) 受付案内

実施方針

障害者専用のスポーツの施設として、障害の種類や程度、特性を踏まえて、受付窓口の段階において、利用者が安全に安心して快適に利用できるように、障害者のニーズに適したサービスを提供します。

1 受付業務支援システムによるサービスの提供

新規の受付時の利用証の登録から再利用時の利用証の発行に至るまで、受付業務支援システムにおいて、利用者情報を一元的に管理し、受付業務の迅速な対応と正確な情報を把握することにより、安全で快適な利用者サービスを提供します。

2 受付マニュアル等による対応

支援サービスの提供にあたっては、利用に関する注意事項や安全管理対策等について、受付時に丁寧に説明します。そのために受付マニュアルを作成し、職員には接遇研修等による基本的なマナーの教育を行うとともに、視覚障害者のための点字版資料の配備や、聴覚障害者のために手話の使える職員を配置します。

3 安全・便利な送迎バスによるサービスの提供

最寄りの主要駅から定期的に送迎バスを運行して、障害の種類を問わず全ての障害者が、スポーツセンターへ来館できるように交通の利便性を図ります。

4 アシストサービスによるサービスの向上

有償ボランティアの活用により、新規利用者などに対してスポーツセンターの案内など受付窓口等のサービスをよりきめ細かく提供し、スポーツセンターをより利用しやすい施設としてサービスの向上を図ります。

5 車椅子の配置によるきめ細かなサービスの提供

下肢等に障害がある人に対して、館内を車椅子で利用する人へのサービスとして、玄関やプールに車椅子を配置するなどきめ細かなサービスを提供します。

提案課題 2 「施設の提供等に関する業務」 3 施設内サービス

(2) 苦情・要望等に対する対応

実施方針

利用者からの苦情・要望は利用者サービスの向上を図るための情報の宝庫であり、また、施設の事故防止等のリスクマネジメントの貴重な資料として活用し得るというように、ポジティブに捉え、幅広く利用者からの苦情・要望等を把握します。

1 お客様の声の設置

館内に投書箱を設置し、利用者から提出された苦情・要望等については、「すぐに対応可能なもの」、「今後対応を検討するもの」、「対応が困難なもの」に分け、その回答内容をすみやかにセンター内に掲示します。その後は「すぐに対応可能なもの」から、きめ細かく業務へ反映します。

2 利用者の声調整委員会の設置

利用者から寄せられた苦情や要望等に対し、公平かつ中立的な立場から解決するための調整機関として、利用者の声調整委員会を設置し、センター運営等において適切な対応を図るための意見や助言を受け、苦情や要望等に対応します。なお、委員には信憑性と解決能力を高めるために、法律、福祉、障害者スポーツに関係する有識者や専門家に依頼します。

3 利用者ニーズ調査の実施

利用者のサービスの向上を図るために、毎年、団体や個人の利用者によるニーズ調査を実施し、調査・研究機関や有識者等と連携して分析・改善策を検討していきます。利用者の要望や意見を事業運営に適切に反映させることにより、利用者の健康増進と社会参加をより一層促進していきます。

提案課題 3 【事業に関する業務】 1 施設の事業に関する業務

施設の事業に関する業務

実施方針

- 1 多様なライフステージ・ライフスタイルに応じた事業を提供します。
- 2 障害者スポーツに関して専門性の高い視点からの事業を提供します。
- 3 利用者の安全・安心・快適さに配慮した事業を提供します。
- 4 競技団体と連携した競技力の向上を進めます。
- 5 地域における障害者スポーツ振興と人材育成を推進させます。
- 6 東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた協力事業を推進します。
- 7 障害者スポーツに関する情報の収集・発信を推進します。
- 8 障害のある人もない人も一緒にスポーツが楽しめるコミュニティの形成を支援します。

(1) 利用者に対するサービス提供事業

要旨

障害のある人のライフステージ・ライフスタイルや多様なニーズに応じたスポーツ支援サービスを提供します。また、障害のある人の健康の維持増進と社会参加の促進に寄与し、一人ひとりのスポーツ活動を通じた思いの実現を支援していきます。さらに、障害のある人もない人も、「いつでも、どこでも、いつまでも」一緒にスポーツが楽しめる「共生社会」の実現に向けて、東京都の障害者スポーツの中核施設として各種関係機関・団体等との連携・協働や障害のない人を含めた障害者スポーツのコミュニティ形成を支援していきます。



1 健康スポーツ相談事業の充実

障害のある人一人ひとりが、運動を始める際の不安を解消し、障害の状況や程度および体力等に応じて、安全・安心かつ継続的に運動を開始できるよう健康スポーツ相談事業を充実させていきます。



2 多様なライフステージ・ライフスタイルに応じたスポーツ事業の実施

キッズ、ジュニア層から、中高年から高齢者まで、各年齢層に応じて適した内容のスポーツプログラムを提供していきます。



3 多様なニーズに応じた事業の開催

健康の維持増進、趣味や楽しみとしてのスポーツ、競技スポーツとしての取り組みまで、多様なニーズに応じたスポーツプログラムを提供します。

提案課題 3 【事業に関する業務】 1 施設の事業に関する業務



4 競技スポーツ振興への支援とアスリートへの競技力向上の支援

東京都障害者スポーツセンターは、東京 2020 オリンピック・パラリンピックにおいて、東京都出身・在住のアスリートが活躍し、また、パラリンピックレガシーとして、東京都における障害者スポーツの振興がより一層推進するように、選手発掘の視点からスポーツ体験教室や運動相談、強化練習会、強化合宿等を積極的に招致していきます。また、競技力向上に向けて、スポーツ指導法、栄養相談等の専門的知識の提供や競技団体主催大会を積極的にセンターでの開催を招致し、競技力向上に向けた支援を行っていきます。

5 障害者スポーツ専門施設としての事業の展開

障害者特有のスポーツ種目の取組みや重度障害者に適したプログラムの提供、利用者の高齢化がすすむ現状の中で介護予防という視点にたった運動プログラムの提供など、障害者スポーツ専門施設として事業を展開していきます。



6 ソーシャルワークの視点からのサービス提供

障害のある人の社会参加促進、ノーマライゼーション社会の実現のために、障害のある人へのソーシャルワーク的な視点からの支援サービスの提供にも取り組んでいきます。

7 大会・記録会、地域交流事業



初心者から上級者まで日頃の練習の成果を発揮できる場として、またその後の練習への意欲を高めることを目的に大会・記録会を企画実施いたします。

また、利用者とその家族、地域の方々を対象に、納涼祭や障害者週間記念事業などを企画開催するとともに、障害のある人もない人も参加できるスポーツの交流事業等を展開し、スポーツセンターや障害のある人のスポーツ活動への理解・参画を促進する取組みを進めます。

8 研修会・講習会

障害者スポーツの普及や振興、障害のある人の身近な地域でのスポーツ活動を支える人材の育成のため、障がい者スポーツ指導員の養成講習会やスポーツボランティアのレベルアップ講習会等、様々な視点からの研修会や講習会を開催します。



提案課題 3 【事業に関する業務】 1 施設の事業に関する業務

(2) 障害者スポーツ振興事業

要旨

都内における障害者スポーツ振興の中核施設として運営する東京都障害者スポーツセンターは、東京都における障害者スポーツの振興を推進していく大きな役割があります。その役割を果たしていくためには、協会が進める障害者スポーツの各種の振興施策と連携をとりながら、スポーツセンターの持てる機能と人材を十分に生かして取り組んでいきます。

1 地域における障害者スポーツ振興の推進

身近な地域の中で、障害のある人もない人も一緒にスポーツ活動に参加できるよう、区市町村や社会福祉施設等との協力・連携を強め、東京都障害者スポーツセンターの事業を積極的に活用して地域での障害者スポーツの振興を推進します。

また、今までスポーツセンター利用が困難だった重度障害のある人や来館したくてもできない方々に対して、オンライン教室の実施など自宅等の身近な地域での障害特性や利用目的・ライフステージに応じたスポーツ活動実施を促進し、都内全域でのスポーツ振興に寄与します。

平成 26 年度地域振興事業実績（参考資料）

総合 SC		多摩 SC	
事業数	延べ人数	事業数	延べ人数
24 件	2,582 人	25 件	1,679 人

2 東京 2020 オリンピック・パラリンピックへの準備・開催協力

当協会は、パラリンピックや世界選手権大会、国際大会へのコーチ・役員としてスポーツセンターの職員の派遣等をはじめ、これまでも競技スポーツの大会への参画と支援・協力を行ってきました。これらの実績を活かしパラリンピックの専門ボランティアの養成協力をはじめ、トップアスリート交流教室の開催等気運の醸成を行うなど、東京オリンピック・パラリンピック準備・開催への協力をより一層積極的に取り組んでいきます。

3 障害者スポーツに関する情報の収集・発信の推進

障害者スポーツの情報獲得（国内・国際に関わらず障害者スポーツに関する情報の収集）・発信（センター大会・教室の情報・各種国内大会、国際大会、イベント情報の発信、ボランティア情報等）及び障害者スポーツを身近に行うための情報発信（HOW TO ビデオ、大会の動画再生機能）を各種ツール（障スポナビ、各センターHP、協会HP、広報誌等）の役割分担の中で進めていきます。



また、スポーツセンターが配信する動画等の情報発信については、関係機関・団体等の外部とも連携し、新しい情報、コンセプトを制作過程に取り入れる等、障害のある人にスポーツの楽しさが伝わるよう内容の充実に取り組んでいきます。

さらに、全国の障害者スポーツセンターと連携したビデオライブラリーの構築などを検討し、より多くの障害のある方へ情報を届けられるよう取り組んでいきます。

提案課題 3 【事業に関する業務】 1 施設の事業に関する業務

4 障害者スポーツの研究・開発の推進

センター利用者の高齢化、障害の多様化、重度化などにより、スポーツ活動等に対して様々なニーズがあります。そのため、新しい障害者スポーツプログラムをはじめ、効果的な支援方法や用具・器具等などについて研究・開発を進め、ノウハウを蓄積します。また、蓄積されたノウハウは人材育成にも活用するとともに、スポーツを楽しんでもらえるよう、指導を充実させていきます。

5 区市町村における障害者スポーツの推進体制の構築に向けた取組み

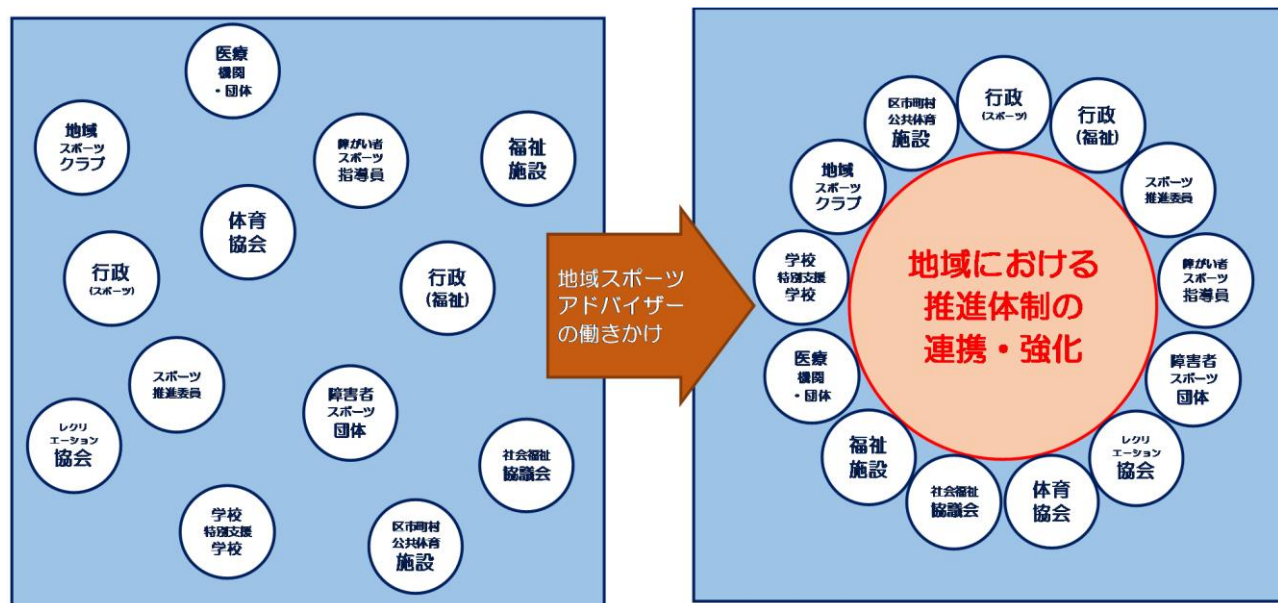
区市町村における障害者スポーツの推進体制の構築に向けて、協会事務局と役割分担し、スポーツセンター内に地域スポーツアドバイザー※の導入の検討を進めていきます。

※ 地域スポーツアドバイザーとは

地域スポーツアドバイザーは、スポーツセンターがこれまで培ってきた関係性やネットワークを活用することで、各区市町村における障害者スポーツのニーズの把握を行いつつ、それぞれの地域で関係機関・団体が連携して障害者スポーツの振興が図れるよう支援する役割を担います。

また、これ以外にも、各地域のスポーツコミュニティに対する啓発活動や、関係者から構成されるスポーツ推進協議会等の開催を検討するなど、各区市町村の障害者スポーツの振興状況を踏まえた推進体制の構築に向けた働きかけを行っていきます。

地域スポーツアドバイザーの働きかけによる地域での連携イメージ



提案課題 3 【事業に関する業務】 1 施設の事業に関する業務

6 新たな利用者の利用促進に向けた取組みの推進

センター見学会やアウトリーチ事業の拡充、医療・福祉・教育分野等の連携講座の開講などにより、これまでスポーツセンターを利用したことがない障害のある人の利用を促進するとともに、オンライン教室等で連携する施設・団体等のスポーツセンター利用も促進します。

7 区市町村公共体育施設の利用促進

障害のある人がスポーツ活動を地域の身近な公共体育施設で継続して行えるように、区市町村の各所管課や公共体育施設管理者（指定管理者）と協力をして、ハード及びソフト両面からの助言や利用促進のためのプログラムの提案等、積極的な働きかけを行い、スポーツを行える場を確保していきます。

また、公共体育施設利用体験会を通した区市町村公共体育施設の紹介やスポーツセンターでの相談窓口業務により公共体育施設を利用できるよう支援していきます。

さらに、地域におけるスポーツ活動のキーパーソンであるスポーツ推進委員協議会等のスポーツ関連団体や、公共体育施設の指定管理者とも連携し、障害のある人もない人も一緒に参加できる地域交流を促進します。



8 障害のある人もない人も一緒にスポーツが楽しめるコミュニティの形成支援

(1) 障害者スポーツ関係機関等との連携・協働

障害のある人もない人も誰もが一緒にスポーツが楽しめる共生社会の実現に向け、東京都障害者スポーツ指導者協議会や障害者スポーツに関係の深い機関・団体、地域における障害者スポーツ振興のキーパーソンとの連携・協働を一層促進し、障害者スポーツ振興の中核施設としての役割を果たしていきます。

(2) 利用者が身近な地域で活動していくための支援

スポーツセンターの利用者と各地域でスポーツ活動に携わるスポーツ推進委員協議会を含めたスポーツ関連団体等を結び付け、スポーツセンター利用者の地域でのスポーツ活動を後押しするとともに、障害のある人もない人も一緒になってスポーツを楽しめるコミュニティの形成を進めていきます。また、障害のある人とない人が一緒に活動する場面では感染症対策にも十分に配慮していきます。

9 東京 2020 パラリンピック競技大会開催を契機とした気運の高まりを活用した取組みの実施

(1) 東京 2020 パラリンピック競技大会の開催を機に高まった気運を活用し、スポーツを始めるきっかけ作りとして、パラリンピック種目の入門動画を配信します。また、職員の専門性を活かしつつ、東京都の事業にも協力していきます。

(2) ボランティアをレガシーとして位置づけ、障害者スポーツに興味を持った人々に対し、ボランティアアシテムを活用した情報提供と養成事業を行い、スポーツセンターで活躍できるボランティア育成を行います。また、スポーツセンターでの経験を活かし、地域でのスポーツ活動を支える人材の育成にも取り組みます。

提案課題 3 【事業に関する業務】 1 施設の事業に関する業務

(3) 平成28年度事業計画(概要)

事業区分	内容・目標
健康スポーツ相談	医師や理学療法士及びスポーツスタッフが、利用者に安全に安心してスポーツ活動を実施していただくための健康管理や運動内容、運動量等について助言や支援を行います。また、管理栄養士による食生活(栄養)に関する相談も実施します。必要な方にはスポーツスタッフが「運動プログラム」(個別支援)を作成し、安全で効果的なスポーツ活動を支援します。
スポーツ教室	初めて利用する方でも安心して気軽に参加できる教室から、大会出場を目指す方にも満足いただける教室、障害のない方々と共に楽しめる教室を実施します。
大会・記録会	初心者から上級者まで、日頃の練習の成果を発揮できる場として、またご家族や地域の方々ともスポーツを通して交流でき、楽しめる大会を実施します。
地域交流事業	センターを利用している方とその家族や地域の方々に季節に合わせた催しを通じて、相互の理解を図ることを目的に「納涼祭」や「もちつき大会」などの交流事業を開催します
講習会・研修会	障害者スポーツの普及や振興、障害のある人の身近な地域でのスポーツ活動を支える人材育成のための講習会等を開催します。
地域振興事業	障害のある人が、身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するために、区市町村(スポーツ所管課、障害者福祉課など)、地域社会福祉協議会、地域総合型スポーツクラブ、その他関係団体と協働して障害者スポーツ事業の企画・準備を行い、当該地域で実施することによって地域ごとの障害者スポーツ振興に寄与します。

提案課題 3 【事業に関する業務】 2 施設の事業を支える仕組み

(1) 広 報

要旨

スポーツセンターの事業内容、利用方法等に関する情報や、大会、イベントなどの様々な障害者スポーツに関する情報を協会本部との連携を図りながら、広域的かつタイムリーな広報活動を展開していきます。

〔実施方針〕

- 1 様々なツールを用いて、幅広い情報を広域的かつタイムリーに提供します。
- 2 障害の特性に応じた情報の提供をきめ細かく提供します。

1 ホームページ等を活用した広報活動

スポーツセンターの情報は、ホームページを開設して館内施設案内、スポーツ教室等の事業計画や施設の利用方法等、幅広く、タイムリーに提供していきます。加えて、スポーツセンターをより知っていただくために、施設紹介やスポーツセンターの運営方針等が分かる動画等を作成していきます。さらに、SNSではツイッターによりスポーツセンターの体育施設の利用状況等の最新情報を迅速に提供していきます。

また、情報保障の観点から、最寄り駅からスポーツセンターまでのアクセス情報の提供や、音声読み上げソフト等の機能の追加等、可能な限りアクセシビリティの向上を図り、利用者目線できめ細やかな案内を充実させていきます。

2 広報誌やパンフレット等による広報活動

読みやすくわかりやすい身近な情報提供誌として広報誌を年6回発行し、区市町村スポーツ施設をはじめ、各種障害者スポーツ団体、図書館等幅広く配布し、誰もが気軽にスポーツを楽しめる社会の実現に向け、情報の収集・発信をしていきます。

3 初めての利用者に対する広報

初めてセンターを利用される方に対しては、受付窓口でパンフレットや施設のご案内（年間事業計画）等を配布するとともに、直接、職員が利用者に説明してスポーツセンターの情報提供をきめ細かに行っていきます。

4 利用者の特性を考慮した広報

視覚障害者や知的障害者などの障害者に対しては、写真や絵文字の活用や文字を大きくしたり短い文章による伝達方法を取り入れるとともに、施設案内や広報誌には、点字版を用意して受付窓口で配布するなど、きめ細かな広報を行っていきます。

提案課題 3 【事業に関する業務】 2 施設の事業を支える仕組み

(2) 業務の品質管理

要旨

スポーツセンターの事業運営に関して、利用者やスポーツ団体さらには学識経験者などスポーツセンター運営に関わるより多くの幅広い関係者から情報の収集と把握に努め、スポーツセンターの業務の品質管理の向上を図っていきます。

1 運営懇談会の実施

スポーツセンターでは、外部評価を受けるしくみとして、障害者団体や地元、学識経験者からなる「運営懇談会」を開催します。「運営懇談会」では、スポーツセンターの事業運営に関して意見交換を行い、意見や要望等を幅広く事業運営に取り入れるなど、利用者の立場に立った事業運営を進めていきます。

2 利用者によるサービスの評価

「利用者ニーズ調査」を毎年実施するとともに、スポーツ教室終了後の「アンケート調査」などの各種調査により、サービス内容について利用者から直接意見を聞き、事業の検証とサービスの改善に反映させていきます。

3 マニュアルの整備

スポーツセンターの管理運営、利用者支援サービス等の業務の品質の向上と平準化のために、業務内容ごとのマニュアルを充実していきます。また、マニュアルは定期的に見直しを行い、問題が生じた時は、随時見直しを行い改定します。

マニュアルの策定時、改定時には職員に対してOJTによる教育を行うとともに、ミーティングや職場内LANシステムなどにより周知徹底します。

提案課題 4 「施設の管理その他に関する業務」 1 施設の管理に関する業務等

(3) 危機管理及び災害対応

要旨

施設内に潜むあらゆる「危険」に対し、事故防止のためのマニュアルを作成し、全職員への意識づけとともに、日々又は定期的な点検の徹底と利用者への安全な施設利用の呼びかけを行い、事故を未然に防ぎます。

また、災害発生時の適切かつ迅速な対応のため、施設の利用状況から十分に検証された対応マニュアルを作成し、被害を最小限にとどめます。

1 危機管理の徹底

スポーツセンター内の危険箇所の把握や、施設の利用方法によって発生する潜在的な危険を把握した「安全マニュアル」の内容を、検証・充実させ、全スタッフに安全管理対策をより強化徹底します。

(1) 日常的安全対策

- ① 日々の業務中に起きる「ヒヤリ、ハット」事例の収集を継続して行い、事故防止対策に活用します。
- ② 各スポーツ施設にスポーツスタッフを配置し、常にスポーツ施設での安全管理を徹底します。
また、それらのスポーツ施設に関わるパートスタッフに関しても、安全管理の研修等を徹底していきます。
- ③ 看護師やスポーツスタッフが利用者の健康確認を常に行うことを継続、強化するとともに、利用者自身でも健康状態の自己管理ができるよう促し、看護師との健康相談等で自己管理方法の伝達等も行っていきます。
- ④ 事故防止対策の継続的な見直しを行います。

(2) 安全対策についての利用者への説明

スポーツセンターの利用に関する安全対策について、利用者に対し理解と協力をいただくように説明します。特に初めてセンターを利用する方への対応は施設見学を含めて十分留意した説明を行います。

(3) 「緊急対応マニュアル」の徹底

スポーツ活動中のケガ等の事故の可能性を前提に、事故発生時のスタッフ個々の役割分担を明確にした「緊急対応マニュアル」を見直しさらに徹底するために、救急対応訓練を職場内研修として定期的に実施します。

(4) 館内防犯体制

館内での置き引きなどの盗難を防止するために防犯カメラの設置や、スポーツ施設間の移動時に危険な個所を各スタッフが確認しながら移動するとともに、館内の定時巡回を強化していきます。

また、利用者のトラブル等の発生を防ぐために、警察や関係機関とも連携をしながら対応していきます。

提案課題 4 【施設の管理その他に関する業務】 1 施設の管理に関する業務等

(5) 送迎バスの事故防止対策・事故発生時の対応

送迎バスの運行にあたっては、業務マニュアルを精査し、受託業者に対して利用者の安全、事故防止、交通マナー等の教育・徹底を図り、安全で快適な輸送に努めるよう指導します。さらに万一の事故発生時には、センターへの連絡、利用者の安全確保、負傷者の収容・応急処置、二次災害の防止、警察・消防への通報、また、所管局への報告等の徹底を図ります。

(6) 機械設備等の事故防止対策・事故発生時の対応

機械設備の管理にあたっては、業務マニュアルを精査し、受託業者と連携し、日常の安全管理や点検の徹底を図るとともに、万一の事故発生時には被害を最小限度に止め、利用者の安全確保、二次災害の防止等に努めます。また、夜間や休館日等のスタッフ不在時には緊急連絡網により、連携して迅速な対応を行います。

(7) 事故対応マニュアルの整備

スポーツセンターの体育施設内は勿論、集会室や宿泊施設等において発生した事故に対して、職員が迅速かつ適切に対応するために、事故対応マニュアルを作成して利用者の安全・安心を確保します。

2 災害発生時の適切かつ迅速な対応

スポーツセンターの利用者は障害のある人であり、しかも高齢障害者の利用率が高いため、災害が起きた場合の行動が迅速に取れない人や、判断に支障が生じる利用者が多いといった状況にあります。このため災害時への対応を十分に行っていきます。

また、災害発生の際でも職員間で迅速な連絡が取れるように安否確認システムを導入し、両スポーツセンターと事務局が連携し対応していきます。

(1) 火災予防

消防法に基づく防火対象物定期点検報告制度における防火優良認定書を取得するとともに、利用者に安心して快適に利用いただけるよう日々の点検を行います。

(2) 防災訓練の実施

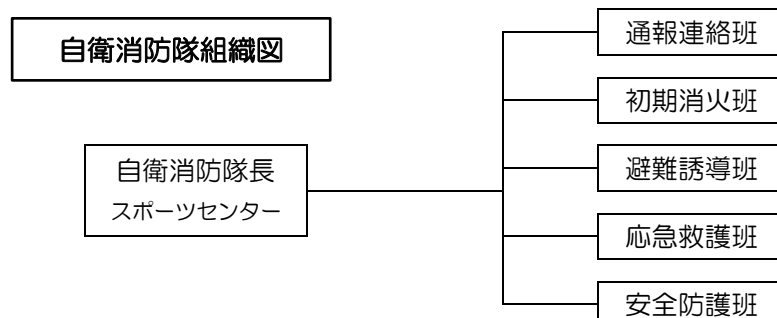
消防計画に基づき利用者を含めたより実践的な防災訓練を、センター利用者や地域の住民等と一緒に定期的に実施していきます。

(3) 夜間の訓練

宿泊施設を備えているため、職員及び委託業者による夜間想定 of 防災訓練や各種防災機器の取り扱い等の訓練を実施します。

提案課題 4 【施設の管理その他に関する業務】 1 施設の管理に関する業務等**防災訓練実績（平成 24 年度～26 年度）**

区分	訓練内容	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
総合 SC	総合訓練	1 回	1 回	1 回
	防災設備取扱訓練	1 回	1 回	1 回
	宿泊夜間訓練	1 回	1 回	1 回
多摩 SC	総合訓練	1 回	1 回	1 回
	防災設備取扱訓練	1 回	1 回	1 回
	宿泊夜間訓練	1 回	1 回	1 回

**(4) 地域防災協定**

地域の都立施設との間で災害活動相互応援協定を結び、災害時の連携・協力体制を築いていきます。

障害者総合スポーツセンター	災害活動相互応援協定 (東京都立北療育医療センター、東京都立北特別支援学校)
多摩障害者スポーツセンター	災害活動相互応援協定 (東京都心身障害者福祉センター多摩支所)

(5) 震災、火災等大災害時の対策

地震に備えての予防対策として、各施設に地震発生時の避難場所を掲示しています。また、スポーツセンターを大規模災害時における帰宅困難者の一時滞在施設として東京都と協定を結んで対応していきます。

(6) 事業継続計画（BCP）の策定

災害や事故が発生し、その被害が大きい場合には運営が不能になる場合があります。これを想定し、出来るだけ早期に運営が再開できるよう、また中核となる事業は継続できるよう、事業継続計画（BCP）を策定します。

提案課題 6 【組織及び人材】

4 人材育成の取組み

要旨

職員の能力開発を進めるため、任用、人事配置、人事評価制度を活用し、トータルの人材の育成を進めます。

職員の能力や適性を最大限に引き出し、組織の総合力を向上させるため、より効果的かつ実践的なきめ細やかな研修を行います。

より専門性を高めるため、資格取得制度等を充実させます。

(1) トータルの人材の育成

職員の業績、意欲、適性等について、客観的かつ継続的に把握し、これを職員の能力開発、任用、給与制度、配置管理等へ反映させることにより、職員一人ひとりの資質の向上と組織の活性化を図ります。

(2) 効果的かつ実践的な研修

利用者サービスに必要な専門的な「知識」「価値」「技術」を習得するとともに、社会環境の変化について正しい認識を有し、利用者本位のサービスの実現に向けて取り組む姿勢と利用者一人ひとりを「人」として尊重し、権利擁護に関する高い意識を持ち、相手から信頼される職員の育成を図ります。

また、職員一人ひとりが組織の一員であるという意識を高め、研修やOJTを積極的に実施し、質の高い利用者サービスを提供できるように努めます。(スポーツ現場インテグリティ研修等)

さらに、利用者からの意見や要望に適時適切に対応していくため、接遇の向上を図るとともに、カスタマーハラスメントに対する研修を進めていきます。加えて、利用者の特性に即した対応に資するため、関係機関や都外障害者スポーツセンター等との情報交換及び連携に向けた取組みを進めていきます。

《研修体系》

OJT

職務を通じての指導

- ・ 日常の機会指導
- ・ 意図的、計画的指導
- ・ 個別指導
- ・ 集団指導

OFF-JT

職場内研修

- ・ 職場全体研修
- ・ 課題別研修
- ・ 普通救命研修
- ・ 派遣研修報告会
- ・ 相互学習会
- ・ 事例研究会

職場外研修

- ・ 各種研修会等への派遣
- ・ 障がい者スポーツ指導員講習会への派遣
- ・ 関係施設等への調査研究派遣

SDS

自己啓発活動支援

- ・ 外部研修会への参加
- ・ 資格取得
- ・ 自主的勉強会

提案課題 6 【組織及び人材】

(3) 資格取得制度の充実

職員の資格取得や自主研修等を積極的に奨励し助成することにより、職員の能力と意欲の向上に寄与し、もって組織の活性化を図ります。

〔対象資格等〕

- ①資格： スポーツプログラマー、ジュニアスポーツ指導員、健康運動指導士、社会福祉士、手話通訳士、簿記、社会福祉主事等
- ②自主研修： 各種養成講習会、各種研修会等
- ③自主研究